



〒545-0051
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
 社団法人 大阪府臨床検査技師会
 発行責任者：朝山 均
 大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お 知 ら せ

第14回 大臨技南支部 自由集会

『ISO15189』と『病院機能評価』が今回のテーマです。新装された国立大阪南病院検査室の見学会も併せて企画しております。他支部の皆様、メーカー各位の参加もお待ちしております。



日 時：平成15年11月1日(土)
 14：00 受付開始(見学会に参加される方は早目に)
 14：15～14：45 見学会
 15：00～17：30 自由集会

場 所：国立大阪南病院 地域医療研修センター(病院隣接の建物)
 河内長野市木戸東町2番1号 TEL：0721-53-5761

南海高野線で千代田駅下車 徒歩10分
 近鉄南大阪線で汐ノ宮駅下車 徒歩15分
 阪和高速道路 美原北インターから富田林方向 車で20分

テーマ：ISO15189と病院機能評価

講 師：デイドベリング株式会社HCSグループ 松尾 久昭

講 師：市立岸和田市民病院(本年3月機能評価受審) 杉山 昌晃

講 師：近畿大学医学部附属病院(本年9月機能評価受審) 秋山 利行

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：A-10点

連絡先：南支部長 近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部 中江 健市

TEL：072-366-0221(内線2183)

当日の会場確認：中江携帯 090-1147-4080

E-mail：nakae@kensa.med.kindai.ac.jp

学術部 検査管理部門 情報管理分野からのお知らせ



アプリケーション入門講座 ～Excel入門講習会～

普段Excelは使ってるけど、ここでこんなのがあれば?って思うコトありませんか?
 今回の講習会では「あ、なるほどっ」と思わず膝を叩いてしまうような、ちょっとした裏技を交えてExcelの使い方を解説します。

日 時：平成15年12月13日(土) 14：00～

会 場：大阪医療技術学園専門学校

タイトル：初心者向け講座

「ちょっとした裏技教えます！」

講 師：大阪鉄道病院 保健管理部 大江 泰浩

点 数：B-10点

対 象 者：大臨技会員で、Excel初心者

募集人数：30人(先着順)

会 費：会員500円

募集方法：氏名・会員番号・施設名と、講習会で教えて欲しいコトがあればその内容

(ただし、時間の関係ですべてにお答えできるとは限りません)

★往復はがき

〒570-0096 守口市外島町5-55

松下記念病院 中央臨床検査部 辻本章 宛

(返信用に連絡先住所と氏名を記入してください。)

★電子メール

送信先：entry-sys@osaka-amt.or.jp

(返信して欲しいメールアドレスの記入もお願いします)

締め切り：11月30日(定員に達し次第締め切ります)

①日臨技会長選挙日程と選挙への協力について

平成16・17年度の日臨技会長選挙が平成16年1月10日に実施されます。会員各位におかれましては、棄権されませんようご協力をお願いいたします。

学術部 感染・免疫検査部門からのお知らせ

寄 生 虫 検 査 分 野
特 別 講 演 会

日 時：平成15年11月8日(土) 14:00~16:30
場 所：千里ライフサイエンスセンター 6F 601室
(地下鉄千里中央駅 北出口を上がり)
向かって右側のビル

テーマ：「人体寄生虫学の世界—基礎から臨床まで—」
講 師：京都府立医科大学 医動物学教室 山田 稔
内 容：寄生虫の生態や感染様式、治療法、寄生虫感染症の現状等について、いくつかの感染症例を通して御講演いただきます。
参加費：会員および賛助会員 500円、非会員 3,000円
評価点：C-10点
連絡先：ファルコバイオシステムズ 総合研究所
一般検査室 藤田 拓司、田中 俊也
TEL：0774-46-1010

ウイルス検査分野 定期講習会

今年もインフルエンザが流行する季節が近づいてまいりました。メジャーチェンジを起こして大流行の恐れ・SARSとの鑑別・治療薬の進歩等により、迅速診断は、ますます重要となってきました。今回は、インフルエンザ流行期をむかえるに先駆けてインフルエンザウイルスの基礎的なウイルス学を勉強し、各検査室が迅速に対応できるよう勉強会を企画しました。

日 時：平成15年11月20日(木) 18:30~20:00
場 所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂
大阪市北区東天満 2-1-30
地下鉄谷町線天満橋駅、京阪電車天満橋駅
下車、北へ徒歩約15分
地下鉄谷町線・堺筋線南森町駅、JR東西線
大阪天満宮駅 東へ徒歩約10分
テ ー マ：インフルエンザウイルスの基礎と検査
講 師：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
学術部 澤田 真澄
Observer：りんくう総合医療センター・市立泉佐野病院
中央検査部 林 孝昭
参 加 費：会員 500円(大臨技、近臨技会員および賛助会員)
非会員 3,000円
評 価 点：C-10点
連 絡 先：国立循環器病センター 森 勝志
T E L：06-6833-5012
E-mail：kmori@hsp.ncvc.go.jp

評価点 = 日臨技生涯教育点数

微 生 物 検 査 分 野
定 期 講 習 会

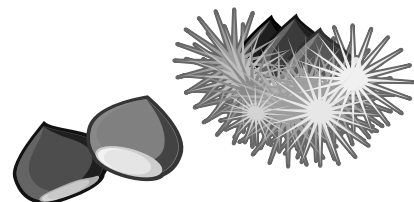
“今日から見直そう微生物検査のキーポイント”の第3弾です。*Neisseria gonorrhoeae*や *Gardnerella vaginalis*、*Streptococcus agalactiae*をはじめとする泌尿生殖器の検査について、日常業務に追われるあまり、何か大切なことを忘れていないでしょうか？泌尿生殖器・婦人科感染症の検査のキーポイントについて一緒に考えてみましょう。

日 時：平成15年11月18日(火) 18:30~20:00
会 場：大阪市立大学医学部 4階中講義室
テ ー マ：今日から見直そう微生物検査のキーポイント
～泌尿生殖器感染症～
講 師：京都大学医学部附属病院検査部 田中 美智男
会 費：会員 500円、非会員 3,000円(会員証を御持参下さい)
主 催：大阪府臨床検査技師会 感染免疫部門 微生物検査分野
共 催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社
評価点：C-10点
連絡先：(財)阪大微生物病研究会 坂本 雅子
T E L：06-6877-4801
E-mail：masako@biken.osaka-u.ac.jp

学術部 生物化学分析部門からのお知らせ

臨床化学検査分野講演会
慢性肝不全(肝硬変)
における栄養障害

日 時：平成15年11月13日(木) 18:30~20:00
場 所：大阪市立大学医学部 4階 小講義室
内 容：1. NSTの概要
(株)大塚製薬 応用開発 岩原 良晴
2. 慢性肝不全(肝硬変)における栄養障害
松下記念病院 消化器科 長尾 泰孝
評価点：C-10点
参加費：会員 500円、非会員 3,000円
連絡先：近畿大学医学部附属病院
中央臨床検査部 増田 詩織
T E L：072-366-0221 (内線 2181)
E-mail：shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp



学術部 形態検査部門からのお知らせ

●● 一般検査分野 尿沈渣セミナー

本セミナーの講師には日臨技一般検査分野員としてご活躍されている東京大学医学部附属病院の宿谷 賢一先生をお迎えして、豊富な症例を元にご講演していただきます。

日 時：平成15年11月15日(土) 15:00~17:00

会 場：ホテルサンルート梅田7階「恵風の間」(地図参照)

内 容：1. 「尿定性試験紙用精度管理コントロールTSチェックについて」

講師：シスメックス(株)学術部 東野 良昭

2. 「尿を診る一症例から学ぶ尿沈渣一」

講師：東京大学医学部附属病院 検査部 宿谷 賢一

会 費：技師会員 700円、非技師会員 3,000円 (日臨技会員証をご持参下さい)

評価点：C-10点

共 催：シスメックス(株)

連絡先：市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義

T E L：06-6387-3311 (内線 3200)

E-Mail：makko@abox4.so-net.ne.jp



血液検査分野 血液形態特別講演会

日 時：平成15年12月6日(土) 14:30~17:00

場 所：アベノメディックス 6階ホール

テーマ：これで安心！血液分野から見た悪性リンパ腫
正常から各種悪性リンパ腫における組織細胞
像と免疫形質

講 師：大阪市立大学 医学部附属病院病理部
佐々木 政臣

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：りんくう総合医療センター・市立泉佐野病院
検査部 根来 利次

T E L：0724-69-3111 (内線 1360)

E-mail：kensa@rgmc.izumisano.osaka.jp

学術部 生理検査部門 画像検査分野からのお知らせ

((((心エコー研究会))))

平成15年度 心エコー研究会 代表幹事 小倉 文子、井上 太

前半のセッションには、前期同様、国立循環器病センターにゆかりのある先生方に登場していただき、心エコーの研鑽について実技や学術知識の知っておかねばならない大切なことを再確認していただこうと思います。このミニレクチャーはぜひ聴いていただきたい内容になると思います。

後半のセッションは重要なテーマをもとに講演いただくほか、症例検討を行いたいと思います。幅広い知識を身に付け、心エコー図の施行に役立てていただければ幸いです。

連絡先：幸循会OBPクリニック臨床検査科 小倉 文子
TEL：06-6941-8763

事務局：N T T西日本大阪病院 臨床検査科 井上 太
〒543-8922 大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40
TEL：06-6773-7491 (直通)

後期開催日程

場所：関西医大病院 南館臨床講堂 2階

第6回：平成15年11月18日(火) 18:30~20:00

(1)ミニレクチャー

講師：N T T西日本大阪病院 椿森 省二

(2)症例報告/二次性心筋症：末端肥大症に合併した
心疾患の2例。

講師：近畿大学附属病院 小谷 敦志

医仁会武田総合病院 鮎川 宏之

第7回：平成16年1月23日(金) 予定 18:30~20:00

(1)ミニレクチャー

講師：宝塚市立病院 浅岡 伸光

(2)冠動脈の検査法「最新 up date」

講師：大阪市大医学部附属病院 中尾 満

第8回：平成16年2・3月の土曜日

特別講演/天理よろづ相談所病院 高橋 秀一

日程およびテーマ：打ち合わせ中

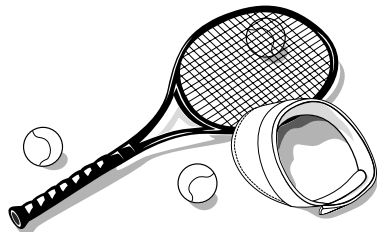
2003

11月大臨技行事予定表

研修A = 日臨技生涯教育点数A
 研修B = 日臨技生涯教育点数B
 研修C = 日臨技生涯教育点数C

1 土	研修A-10 第14回 大臨技南支部自由集会 「ISO15189と病院機能評価」 場所：国立大阪南病院 地域医療研修センター 時間：14：00～17：30 会員参加費：500円 講師：デイドベリング株式会社HCSグループ 松尾 久昭 市立岸和田市民病院 杉山 昌晃 近畿大学医学部附属病院 秋山 利行	15 土	研修A-10 形態検査部門 一般検査分野 尿沈渣セミナー 場所：ホテルサンルート梅田7階「恵風の間」 時間：15：00～17：00 会員参加費：700円 連絡先(E-mail)：市立吹田市民病院 佐々木 正義(makko@abox4.so-net.ne.jp) 1. 「尿定性試験紙用精度管理コントロール TSチェックについて」 講師：シスメックス(株) 学術部 東野 良昭 2. 「尿を診る－症例から学ぶ尿沈渣－」 講師：東京大学医学部附属病院検査部 宿谷 賢一
2 日		16 日	
3 月		17 月	
4 火	2003年12月号 行事予定・大臨技ニュース締め切り	18 火	研修C-10 感染免疫部門 微生物検査分野 定期講演会 「今日から見直そう微生物検査のキーポイント～泌尿生殖器感染症～」 場所：大阪市立大学医学部4階中講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：京都大学医学部附属病院検査部 田中 美智男 連絡先(E-mail)：(財)阪大微生物病研究会 坂本 雅子 (masako@biken.osaka-u.ac.jp)
5 水			研修C-10 生理検査部門 画像検査分野 「心エコー研究会」 場所：関西医大病院 南館臨床講堂2階 時間：18：30～20：00 会員参加費：年会費 3,000円 (1回 500円) 連絡先(E-mail)：大阪市立大学医学部附属病院 藤岡 一也 (kfujioaka@msic.med.osaka-cu.ac.jp) 1. ミニレクチャー 講師：NTT西日本大阪病院 椿森 省二 2. 症例報告 講師：近畿大学附属病院 小谷 敦志 医仁会武田総合病院 鮎川 宏之
6 木	研修C-10 形態部門 血液検査分野 血液形態セミナー(シニアコース) 「標本検討会」(事前申し込み制) 場所：アペノメディックス7階研修室 時間：18：30～ 会員参加費：会員制ですがオブザーバーの参加費は500円 講師：部会世話人 連絡先(E-mail)：市立泉佐野病院 根来 利次 (kensa@rgmc.izumisano.osaka.jp)		
7 金		19 水	研修C-10 生理検査部門 画像検査分野2 「腹部超音波研究会」 場所：大阪市立大学医学部4階 大講義室 時間：18：30～20：15 会員参加費：年会費 2,000円 連絡先(E-mail)：住友病院 画像診断部 超音波検査室 尾羽根 範員 (obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp) 平成超音波教育委員会～動画を用いた実力テスト～ 講師：担当：赤・橙グループ・リーダー： 大阪鉄道病院 藤田 幸二/住友生命健診システム 長尾 顕一
8 土	研修C-10 感染免疫部門 寄生虫検査分野 特別講演会 「人体寄生虫学の世界－基礎から臨床まで－」 場所：千里ライフサイエンスセンター6F 601室 時間：14：00～16：30 会員参加費：500円 講師：京都府立医科大学 医動物学教室 山田 稔 連絡先(E-mail)：ファルコバイオシステムズ総合研究所 藤田 拓司 (t-fujita@mail.farco.co.jp) 近畿輸血検査研修会 場所：チサンホテル神戸 時間：14：30～18：00 連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院 金光 靖 (yuketsu@med.kindai.ac.jp) 1. 輸血の安全システム 講師：富山医科薬科大学病院 西野 主真 2. 輸血の臨床(移植医療) 講師：兵庫医科大学病院 甲斐 俊朗 3. これからの輸血(特に検査時)に必要な問題点		
9 日	近畿輸血検査研修会 「これからの検査(特に輸血)医療を考える」 場所：チサンホテル神戸 時間：9：00～12：00 連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院 金光 靖 (yuketsu@med.kindai.ac.jp) 1. 技師長の立場 講師：島根医科大学病院 柴田 宏 2. 検査センターの立場 講師：未定 3. 輸血部の立場 講師：札幌医科大学病院 佐々木 正照 4. 血液センターの立場 講師：兵庫県赤十字血液センター 井本 しおん	20 木	研修C-10 感染・免疫検査部門 ウイルス検査分野 定期講習会 「インフルエンザウイルスの基礎と検査」 場所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：りんくう総合医療センター・市立泉佐野病院中央検査部 林 孝昭 observer：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 学術部 澤田 真澄 連絡先(E-mail)：国立循環器病センター 森 勝志(kmori@hsp.ncvc.go.jp) 情報組織部会 場所：大臨技事務所 時間：18:30～20:30
10 月		21 金	
11 火	渉外部会 場所：大臨技事務所 時間：19：00～20：30	22 土	
12 水		23 日	
13 木	大臨技理事会 場所：大臨技事務所 時間：18：30～20：30 研修C-10 生物化学分析部門 臨床化学検査分野 講演会 「慢性肝不全(肝硬変)における栄養障害」 場所：大阪市立大学医学部4階小講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 連絡先(E-mail)：近畿大学医学部附属病院 増田 詩織 (shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp) 1. NSTの概要 講師：(株)大塚製薬 応用開発 岩原 良晴 2. 慢性肝不全(肝硬変)における栄養障害 講師：松下記念病院 消化器科 長尾 泰孝	24 月	
14 金		25 火	
15 土	研修A-10 手話講演会「はじめての手話・とっさの場合」 場所：とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」 時間：14：00～16：00	26 水	
		27 木	研修C-10 生理検査部門 機能検査分野 講習会 「読めますか?、血液ガスデータ」 場所：大阪市立大学4階 大講義室 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：大阪医科大学附属病院 中央検査部 和田 晋一 連絡先(E-mail)：大阪市立大学医学部附属病院 藤岡 一也 (kfujioaka@msic.med.osaka-cu.ac.jp)
		28 金	研修C-10 生物化学分析部門 免疫検査分野 定期講習会 「絵で見る免疫学(3回シリーズ) 第2回 体液性免疫」 場所：大阪医療技術学園専門学校 時間：18：30～20：00 会員参加費：500円 講師：アボットジャパン 高木 淳 連絡先(E-mail)：大阪医科大学附属病院 上田 一仁(uedaya@poh.osaka-med.ac.jp)
		29 土	
		30 日	

大臨技 テニス合宿 の報告



例年は、マリンテニスパーク北村でテニス大会を開催して参りましたが、今回は9月14・15日、松原市の保養所クリエート月ヶ瀬で1泊2日の初の泊まりを入れたテニス合宿を12名の参加者で行いました。天候は、台風14号が過ぎ去り、両日とも暑さの残る晴天でした。初日は、現地朝10時に集合し2日目は午後の3時まで、食事と睡眠の時間を除いて太陽の光が降り注ぐテニスコートで過ごし、一段と黒く変身していました。やはり泊まりでの醍醐味は、大きなお風呂で汗を流しそして食事、そのときのビールで乾杯です。この格別なビールの味わいは、幸せを十分満喫できるものでありました。そして部屋に帰ってテニス、その他の話で盛り上がりました。この様に参加者全員、和気藹々と2日間過ごしましたが、反省する点もありました。当初30名の参加者を募集していましたが、それには遠く及ばなかったところでした。やはり連休の2日間を都合つけるには、無理がたたったみたいでした。今回は、何時どの様な形式ですかは決まっていますが、その時は、参加のご協力をお願いします。

(大阪府立呼吸器アレルギー医療センター)
浅井 浩次

大臨技テニス合宿に参加して

国立近畿中央病院 下條 利恵

恒例のテニス大会ですが、今回初めて1泊で奈良月ヶ瀬方面の静かな山間にての合宿でした。12名での合宿でしたが、残暑厳しいなか、テニスコート2面でめいっぱい練習とゲームをさせていただきました。夕食後もたっぷり時間がありましたので、皆すぐにうち解けて楽しかったです。とても、良い企画だったと思います。今後も時々宿泊の大会をお願いいたします。

大阪鉄道病院 本田 純子

毎年恒例であったテニス大会は、今年度は、“より親睦を深め、テニスの向上も目指す”目的で1泊2日の合宿になり、9月14日(日)～15日(祝)に開催されました。当日は、今年は冷夏だったにもかかわらず好天に恵まれ、9月に季節はずれの日焼け(熱傷)をするほど暑かったです。毎年、世話人として参加していますが、世話人と言っても、テニスの経験が殆どなく1年に数回ラケットを握る程度で、当然、試合に出てもゲームにならないし一度も勝てず、世話人として、いつも恥ずかしい思いをしていました(笑)。今年は、「大会ではないので、恥ずかしい思いをしなくていい。裏方で頑張ろう。」と考えていましたが…。思ったより参加者が集まらず、しかも、その参加者のレベルはハイレベルで、「私なんか参加してもいいのかなあ。」と少し後ろ向きでした。しかし、例年のテニススクールと違って時間に制約がなく、また、羽曳野病院の浅井さんの厳しいながらも笑いのある熱心な指導のもと、テニスの楽しさを深く深く味わうことが出来ました。また、夜の懇親会では、同じ臨床検査技師であっても、日頃担当する業務が違っていると、話す機会がない方々との情報交換が出来、親睦もより深まったと思います。このテニスの楽しさを忘れない為にも、少なくとも月に1回はテニスをする機会を持ち、次回、大会があれば、“まずは、1勝を目指したい!”と思います。

市立堺病院 比良野 正孝

台風の余波による前日の悪天候がうそのように、テニス合宿当日は雲ひとつない上天気、一行は都心から1時間の別天地、深山幽谷の情趣漂う月ヶ瀬村へとやってまいりました。

恒例の親睦テニス大会が、今年は形を変え合宿となりました。テニス大会には何度か参加し、その都度楽しませていただきましたが、唯一の不満は大会の終了後、車で来ているため、皆さんとおいしいお酒が飲めないことでした。

テニスと来れば、なんと言っても後のビールが定番でしょう。私は常々こういった合宿の実現を心待ちにしておりました。やっぱり、テニスは楽しい! 家に帰らなくて酒を呑んでいられるのだから尚楽しい! おまけに、幸か不幸か? 月ヶ瀬村では、私のハイテクウェポンのカメラ無しJ-フォンも“圏外”だし、“できるもんなら呼び出してみろってんだ! ベラボーめ!” てな調子で、職場からのお呼びのことも考えずに、久しぶりののんびりと、且つハードにテニスをさせていただきました。

9月とはいえ、真夏並みの日差しの中、参加された皆さんも最初は及び腰だったようですが、途中からは大した休憩も取らずに計10時間はテニスをしたことになります。さすがに私も少し腰に来た上に、日焼けでヒリヒリ、でも心地よい疲労感で最高の気分を味わうことが出来ました。役員の皆さん、楽しい企画をありがとうございました。毎年ご苦労様ですが、テニス大会の方よろしくお願ひします。そしてまた何年かに1回は合宿に連れて行ってください。

吹田市《みんなの健康展》開催される



今年も9月13日と14日に吹田のメイシアターにおいて、みんなの健康展が開催されました。昨年の健康展終了後に開催された反省会の中で医師会・技師会・栄養士会合同の健康チェックの企画が高く評価されたことや、今年が第20回という節目の年を迎えることで、本年度は薬剤師会も巻き込んだよりパワーアップした企画を開催することで春からスタートしました。

技師会としてこれ以上何をしたらよいか検討した結果、自己血糖測定は在宅医療の一環として調剤薬局でも販売されていることもあって薬剤師会に委託、技師会は生理検査一本に絞りました。医療施設での開催でないための制限もありましたが医師会と相談の末、健康チェックとして身長体重測定・骨密度測定・四肢血圧測定・頸部血管壁の厚さの測定を、体力チェックということで呼吸機能を担当することとなりました。

さて、ここまでは何とかかなりでしたが、規模が年々大きくなるもの

の参加人員はこの厳しいご時世の中減ることがあっても増加が望めないのが現状です。そこで今回、大臨技ニュースを通じてボランティアを呼び掛けました。すると多くの方が参加してみたい、専門でないけど手伝いたいとの依頼を受けました。大変ありがたく思い早速行動開始、参加される予定の方には戸惑いがないよう事前に研修を企画し万全の体制で望みました。さらには大臨技の学術から3名の助っ人に来ていただけるようになりました。ただ、綿密な計画を立てて会場を設定することが難しいこともあったため、開催前日に資材を運んだものの思ったより場所が狭く（実際は企画が大きすぎたためでしたが…）急遽倉庫も活用して会場を設定したというハプニングもありました。

2日間とも天候に恵まれ、健康展は毎年の如く盛況。市民の方が各コーナーを回って自分のデータを書き込み、最終場所でそのデータをパソコン処理、医師からのアドバイ

スを得るといった一連の形を取りました。技師会のコーナーも2日間四苦八苦しながら延べ40名の技師と15名のメーカー担当者が協力してくれました。各コーナーでの件数は下記に記載しましたが昨年以上の大変なにぎわいとなりました。

毎年思うことですが、市民の皆さんは常に健康に対する意識を持っておられます。しかし、痛みが続いたり生活に支障を感じたりしてこそ初めて医院や病院にかかるのが現状です。生活習慣病は、自覚的にも他覚的にも目に見えて異常をきたすことはどちらかと言えば少ない方であるため、それゆえ発見が遅れたりします。こういう隠れ病人を、いかに見つけ出し早期に治療するかが、今後の我々医療スタッフの大きな役目になると考えます。今後もこのような健康展をより多くの市民の方にアピールし、楽しみながら健康をチェックしてもらえよう企画を考えていきたいと思ひます。

上記にもありますように今年は吹田市の外の方の多くの技師がボランティアとして来ていただきました。私にとっては件数が増えたことよりもずっとうれしいことです。すべての方に満足していただいたかどうかはわかりませんが、学術の方を含めていろんな意味で交流が図れたのではと自負しております。吹田における健康展での基盤作りはもうできたと思ひます。今後は5年先10年先を見越して、病院という枠を超えた若い技師が企画の中心になって、これからの健康展を引っ張って欲しいと思ひます。

（第2地区区長 本岡 敬一郎）

吹田健康展検査件数

日時 検査内容	13 日			14 日			合 計		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計
呼吸機能検査	—	—	170	—	—	360	—	—	530
頸部エコー	41	131	172	67	217	284	108	348	456
四肢血圧測定	—	—	180	—	—	278	—	—	458
骨塩定量	22	109	131	44	155	199	66	264	330

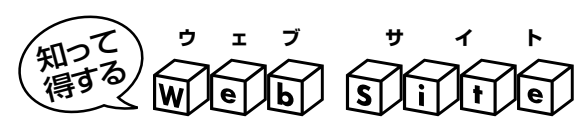


はじめての手話 ～とっさの場合～

みなさんの中には、耳の聞こえない患者さんが来られて、戸惑った経験をお持ちの方がおられるのではないのでしょうか？では、どのような方法で伝えればよいのでしょうか？

今回、尿検査と心電図の場面でのコミュニケーションの実際を取り上げます。手話に関心をお持ちの方も、手話なんてとても…という方も、気軽にご参加下さい。なお、この講演会は会員以外でもご自由に参加できます。

日 時：平成15年11月15日(土) 14：00～16：00
場 所：とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」
阪急宝塚線「豊中」駅下車 徒歩すぐ
参加費：無料
連絡先：(勸)浅香山病院 中央臨床検査部 北川 富規子
TEL：072-229-4882 (内線 340)



e-PISCO 地震危険予知試行実験中
<http://www.pisco.ous.ac.jp/top.html>

最近、地震のテレビ番組をよく見ませんか？そこで紹介されていたサイトです。大気イオン、宏観異常（こうかんいじょう）、地震活動の3つを組み合わせた地震危険予知を試みており、予知はよく成功しているようです。

映画の花道
<http://www.eiganohanamichi.com/>

東宝系の映画館で席予約ができたり、ポイントを貯めて割引券をゲットしたりととっても便利です。普段「映画館は混んでいるから行くのがイヤだな～」と思っているみなさんに是非！

メディカル・チャンネル
<http://www.medch.tv/>

医療従事者のための、インターネット放送局です。パソコンで各種医療セミナーや学会の様様、オンライン医療講座等観ることができ、なかなか学会等に行けない人にも便利です。



パトントンタッチ

がんばれお父さん！

10月といえば学術の秋ということで、技師会や各地区で色々な勉強会が開催されていますが、同じくこのシーズンにはスポーツも盛んに行われています。普段はあまり身体を動かすことに縁のない人も、この時ばかりは幼稚園・小学校の運動会や、地区の体育祭でがんばっています。かくいう私も十数年前まではこどもが小さかったことや、走りにはちょっぴり自信があったこともあってそれなりに走っていました。しかし月日が経つにつれ周囲のお父さんはだんだん若くなるばかり、一方自慢の足も時の流れには勝てず衰えていき、いつしか選手から控えに降格(?)となりました。今ではもっぱら年齢相応のゲームに楽しく参加したり、準備委員として裏方さんに徹している状態です。

さて、ここ5年くらい前からでしょうか、たくさんのお父さんの姿を運動会や地区の体育祭で見かけます。不況の風が強く仕事で忙しいはずですが、今のご時世の特徴なの

か仕事より家庭が大事ということでしょうか…。特に幼稚園や小学校の1・2年生の参加する競技のゴール付近はカメラ・ビデオを片手両手に持つお父さんで一杯、まるでラッシュアワーの様な混雑、その中で数少ないシャッターチャンスにみんな汗だく…お父さん、ご苦労様です。

また競技にもたくさんのお父さんがエントリー、競技の参加前では表向き（お手柔らかに）と言いがいいますが、心の中では（よっしゃ、このメンツでは俺が一番や、まかさんかい）…。競技がスタートするやいなや全員全力疾走、しかし何人かのお父さんは普段あまり身体を動かしていない(?)のか、気持ちは確かに前を向いて走っているものの、足がついていけないのが丸見えで、あ～と思った瞬間に頭からダイビング！一度こけると何故か2度3度とこけてしまう。痛いなぁ、もうやめたいわと思っても、かわいい我が子の手前では顔を微笑ませて痛い身体に鞭打ってゴールイン、お父さんはがんばっているのです。

今、若い皆さんには縁の無いことかもしれませんが、でもこの現実をなるほどよくわかると納得してくれる以前若かった皆さんもたくさんいるはず。老若男女共々このシーズンは体力も十分に充実させてくださいな。（イテテ…3日前の綱引き、今頃こたえているぞ、もう年やな～）

(協和会病院 本岡 敬一郎)



気になるギモンに
お答えします!

Q1 血小板の時間的変化

血小板の値が時間がたつにつれて減っていく、というのは、何か原因が考えられますか？

1週間前に13万くらいから一気に3万くらいまで減った方がいて、その時は、検査センターにも確認を取り、3万という値で報告をしました。そして、1週間位その値が続いたあと、測定したら、いきなり13万という結果が出たのです。

1日で、特に薬が変わったわけでも、状態が変化したわけでもないのに、10万もあがってしまったので、いろいろ調べてみたり、Drにも聞いてみたりしたのですが解決せず、2時間後位に測定してみたら、次は、7万に下がっていたのです。

で、5分後くらいに今度は5万くらいになってしまい、30分後には3万まで下がってしまったのです。もう一度取り直してもらって測定したら、今度は5万くらいから、また下がって行って、最終的に3万くらいで落ち着いたのです。

1週間くらい測っていた時は、いつも3時間くらいたった後の検体を測定していたので、そこでも時間的な経過の変化がおきていたのかはわからないのですが、原因がわからないのです。

機械の精度管理上は問題はないです。

あと、凝固スピッツで採血し、測定したら、3万くらいでした。

(匿名)



A1 お答えします

この症例は、自動血球装置で経時的に血小板が減少するデータをどう考えたらよいかという質問だと思うのですが？

まず最初に、血球計数機の機種にもよりますが、上位機種ですと、血小板の凝集を検知するフラッグが測定結果に出ていないか？

下位機種ですと、WBCの3峰性粒度分布のリンパ球のより小さい領域に血小板凝集の分布がかぶったような粒度分布になっていないか（この場合はWBC数が偽高値になっているかもしれない）を確認してください。

もし、そうである場合はEDTAによる偽性血小板減少（血小板に対する自己抗体ができてEDTAにより血小板が凝集してしまう）が疑われます。ただし、採血がスムーズに行なわれて、凝固していない、あるいは凝固しやすい検体でないかと仮定してです。その確認は、血小板が3万位の時に塗抹標本を作成して、血小板が凝集していないかを確認する。その際に凝固している時にみられるフィブリン糸がないかも確認する。

凝固のスピッツ（たぶんクエン酸ナトリウム）でも採血されても血小板は3万だったそうなのですが、クエン酸ナトリウムでも凝集してしまう患者もいるので、とりあえず標本で血小板凝集があるかを確認してみないとわかりません。

より正確な血小板を測定するには、採血直後にすぐに測定するか、抗凝固剤を使わずに生血を血球計数機の希釈液で希釈してすぐに測定する。抗凝固剤を（EDTA濃度を増やす、ヘパリン、硫酸マグネシウムなどに）変えて測定するなどの方法があります。

もし、標本上で血小板凝集がなく、血小板がほんとうに少ないということになると、血球測定装置が血小板以外の何かを血小板として測定しているので、Brecher-Cronkite法で測定してみてください。

(社団法人 大阪府臨床検査技師会)

Q2 検査技師による細菌検査用の検体採取について

当院の検査科では、下記業務を検査技師が行なっています。

- 1) 咽頭培養の際の、咽頭ぬぐい液の採取
- 2) 便培養の際の、肛門から直接便を採取する

上記業務を、院内での業務の効率や場所などの都合により検査科で技師が行っています。そこで今までで気になっていたんですが、検査技師が上記業務を行っても法的には問題は無いんでしょうか？現在、リスクマネジメントマニュアルや業務マニュアルなどの作成中です。

このまま、できれば検査科で続けて行きたいと思いますので、良いアドバイス・助言、ご意見などが有れば、是非教えて下さい！よろしくお願い致します。

また、一応院長などからは、「このまま続けてもいいんじゃないかな」と言う了解は口頭では取れています。

(匿名)

A2 十分に安全対策を施して

1)、2)ともに現在の法律下では、医行為に属すると考えられますゆえ法的には違法ということになるでしょう。当然のことながら、事故、過失等が生じれば技師の責任も問われることになると考えられます。

しかしながら、今までにも回答しましたように各施設内でのコンセンサス、臨床医との合意および責任の所在を明確にすれば実施しても良いのでは？

特に、貴施設では院長も了解していることなので、十分に安全対策を施して行われれば良いと思われれます。

(社団法人 大阪府臨床検査技師会)

Cool Down

～リアルフィギュア～

皆さんはリアルフィギュアというのをご存知だろうか。今「リアルフィギュア?子供の玩具やん。なんて子供っぽい!」と思ったでしょ?何をおっしゃる!メチャメチャ私らしいって。リアルフィギュアで代表的なものを挙げると全国的に爆発的な売れ行きを見せたフルタのチョコエッグがある。フィギュアといってもネーミングから想像されるようなマニアックな世界ではなく、身近なものや懐かしいものをモチーフに大変精巧に作られているのだ。それゆえ対象年齢も12歳以上と高く子供向けというよりむしろ大人を意識して販売しているようなものなのだ。しかもやっかいなことに紹介されてる種類の他にシークレットキャラクターというのがあったりするのですますますコンプリートしたくなる。そして気になるお値段だがだいたい300円以内と手頃なので10個まとめて買ったりするいわゆる“大人買い”する人も続出した。チョコエッグを発端に今では各社からアイデアを出しているんなフィギュアや玩具が発売されている。ここまでの話なら知っている人はかなり多いのだが、こういったフィギュアは全国一斉発売ではなく、北海道・東北・関東・甲信越・中部・近畿・中国・四国・九州の順に数ヶ月ほどを間隔あけて発売されることが多い。8月に東京に行った時、近畿ではまだ発売されていない玩具のCDが売ってあったのを見つけた。大阪に帰ると買えなくなるのでいくつか買って見たがやはり面白かった。後輩が今度東京へ行くのでお願いしようかなと思ってたら10月21日より中部・近畿で発売されることがわかった。ああああ、これでまた私の机がCDだらけになってしまう。(今田晶子)

事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

□平成15年度会費	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合 計	15,000円

- 郵便振込み口座番号:00950-1-1021
- 加入者名:社団法人 大阪府臨床検査技師会

会費領収書について

平成14年度より郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただきます。

従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所のほうへご依頼ください。その際は多少日数を要しますので、余裕をもってご連絡のほどお願いします。

- ◎新入会員の方は、入会金6,500円(日臨技2,000円、大臨技4,500円)が加算されますので、合計21,500円となります。
- ◎なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- ◎納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
- ◎会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送をお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2003年1月号Vol.52、No.1」に掲載されています。
- ◎特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされまないと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

報 告

当会会員の武田行夫様(大阪厚生年金病院)が平成15年9月22日ご逝去されました。ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

小型便潜血分析装置
QUICK RUN

この1台で
2つの項目が測定できます!

尿潜血 尿中蛋白質

●小型で操作は簡単
●分析結果を数値で出力
●分析は金コロイド比色法
●試薬はシングルテストタイプ
●カード方式によるキャリブレーション

尿中蛋白質

●分析はピロガロールレッド法

採便容器

●表面消毒法に対応したプラスチック容器です。
●便の性状を問わず採便しやすいのが特徴です。

プラスチック

和光純薬工業株式会社

【資料請求先】

和光純薬工業株式会社

福岡支店 カスタマーサポートセンター

〒113-0023 東京都中央区日本橋4-5-13 電話 03-3270-8134(FAX)03-

FUJIFILM

和光純薬工業株式会社

和光純薬工業株式会社

Wako

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX: 06-6644-1128 E-mail: imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

12月号の原稿〆切は 11月4日(火)、1月号は 12月3日(水)です。